Pole and Line 釣竿に関する一般的な注意

ここでは Pole and Line 釣竿のご使用に関する一般的な注意事項をご説明しています。
詳しい取り扱いについては商品に添付の取扱説明書をご熟読ください。

感電による事故の危険について

＊電線との接近、接触による感電

高圧線、線路、鉄橋などの電線に釣竿が近付いたり触れたりしますと、感電を引き起こしますから注意して下さい。直接電線に釣竿が触れなくとも、近づいただけでも感電を引き起こして死亡事故に至る場合があります。釣竿を持ち運ぶ際は必ず仕舞った上で持ち運び、釣り場のわずかな移動の際も決して釣竿を伸ばしたまま移動しないで下さい。
高圧線、線路、鉄橋などの電線の下やその付近では決して釣竿を使用しないで下さい。

＊落雷による感電

落雷が起こっている、または起こり易い状況では絶対に使用しないで下さい。使用中に雷が発生した場合はただちに釣竿から十分に離れ安全な場所に避難して下さい。また、釣りをしている時は常に周囲の気候に気を配り、遠くで雷鳴がしだしたり天候が悪化しだしたりしたらただちに釣りを中止し釣竿を仕舞って下さい。AM ラジオは遠くの雷でも雑音が入るようになり、更に気象情報も得られるので是非活用するようにして下さい。

＊その他の感電に関する注意

釣り場以外でも例えば自宅の近くで釣竿を伸ばしてみたところ電線に触れて感電をしたといった事故が発生しています。釣竿を伸ばす際は住宅地などでは決して行わず、電線の無い広い場所で行うようにして下さい。また、気象条件により、特に雷鳴などが無くとも空気が帯電し釣竿を通してピリピリとした電気を感じる場合があります。この場合も感電の危険がありますのでただちに仕舞い、使用を中止して下さい。

振り込み（キャスティング、投げる）際の警告

高圧線、線路、鉄橋などの電線の下やその付近では決して釣竿を使用しないで下さい。
振り込みの際は周りに人がいないか、十分に安全を確認したうえで行って下さい。
釣竿の長さに糸の長さが加わり想像以上にオモリや釣針は遠くを通りますのでご注意下さい。釣針が人にささったり、オモリが人にあたると大変危険です。

釣竿の固着（継ぎが外れない）の外し方の警告

釣竿が固着した場合は力任せに無理やり外そうとしないで下さい。強く釣竿を握ると釣竿が押し潰されて破損し、ケガをする事があります。固着した場合は継ぎ目の両側付近に滑り止めを当てて握り、互いに逆方向にひねりながら押すように対処して下さい。
この時一気に力を入れると継ぎ目に手を挟まれたり、破損したりする恐れがあります。
また、竿を仕舞う際も各継ぎ目の両側を持って丁寧に仕舞って下さい。決して叩き仕舞（尻栓に各継を叩きつけながら仕舞うこと）をしないで下さい。破損の恐れがあります。

その他の使用上の注意

＊釣竿を伸ばす際はしっかりと固定して下さい

釣竿を伸ばす際、継ぎ目が緩いままですと使用中に縮んだり、破損したりする恐れがありますので、必ずしっかりと固定するようにして下さい。

＊ネガカリ（仕掛けが障害物に引っ掛かり外れない状態）の外し方

ネガカリした場合は絶対に無理に釣竿をあおらないでください。破損の原因となる上外れた仕掛けが自分に向かって飛んできてケガをする恐れがあります。
ネガカリしたらまずタオルか手袋などを用意し、これを糸にあてた上で糸を引っ張るようにして下さい。

＊釣竿が破損した場合の取り扱いについて

釣竿が破損（折れたり、割れたり、一部が欠けたり、繊維が剥離した場合など）した時には、破損した箇所でケガをすることがありますので決して触れないで下さい。
予期せぬ事故やケガを防止するため、幼児の手の届くところには置かないで下さい。
また、釣りの目的以外で釣竿を使用しないで下さい。破損やケガの原因となります。
さらに、釣竿の一部に過度な負荷をかけると破損することがありますのであわせてご注意下さい。

＊自重や全長はそれぞればらつきがありますので標準自重・標準全長で表示しております。
釣竿は一本一本手作業で作られているため多少のばらつきはご了承下さい。

＊釣竿の各部分には若干の曲がりがある場合があります。これを完全に排除することは現在の技術上不可能ですのでご了承下さい。なお、強度や機能上は問題ありません。

＊竿を立てすぎたり、急にあおったり、穂先を持って曲げたりすることは破損の原因となります。

＊かたい所に当てるなどして釣竿に傷が入った場合はそこから破損の危険があるのでご注意下さい。

＊強く振り込んだり強風下で釣竿を強くあおったりすると破損の恐れがありますのでご注意下さい。

＊釣竿の手入れは真水で洗った上で乾いた布でふき取り、必ず乾燥した状態で保管して下さい。
決して溶剤や洗剤、油等は使用しないでください。釣竿を傷めることになり破損につながります。
高温、多湿、密閉の環境で長時間保管しないで下さい。また改造は破損や事故の原因となります。

＊ご使用の前に、必ず別添の取扱説明書をよくお読み下さい。
また、取扱説明書はいつでも読むことが出来るように大切に保管しておいて下さい。

＊ 修理交換についてご用命の場合は、Pole and Line までご連絡ください。
パーツ価格表を追ってお送りさせていただきます。
パーツ供給期間は全商品とも標準 3 年としておりますが目安であり可能な限り供給は続けさせていただきます（予測不能な状況の変化により変動する事もございます）